

令和 3 年度学長戦略経費（重点分野研究プロジェクト）実績報告書

（令和 4 年 1 月）

研究代表者氏名（所属・職名）	佐藤香織（函館校・准教授）						
プロジェクトの名称	国際地域イノベーター人材養成プログラムの開発—多文化協働・共生を推進する人材の養成—						
共同研究者氏名（所属・職名）	●佐藤香織（函館校・准教授） 森谷康文（函館校・准教授）小林真二（函館校・教授） 高橋圭介（函館校・准教授）長尾智絵（函館校・准教授） 藤井麻由（函館校・講師）金鉉善（函館校・准教授）						
研究プロジェクトの概要							
<p>現在、人口減少が進む日本において、外国人労働者の受け入れが増加している。2019年4月には改正出入国管理及び難民認定法（以下、改正入管法）が施行され、今後はより幅広い分野で外国人労働者の受け入れが加速していく。人口減少が著しい函館市及び道南地域においても、外国人技能実習生などの外国人労働者の受け入れがここ数年で急増しているにもかかわらず、外国人の雇用・マネジメントを円滑に行える人材や、外国人が働きやすい環境づくりやサポートを行える人材が不足している。本研究では、中期計画15「地域に貢献する人材養成プログラムの開発」のために函館校が中心となって進める「国際地域イノベーター人材養成プログラム」の中心軸として、「地方都市の多文化社会化に対応し、多文化協働・共生を実質的に推進できる人材の養成」を掲げ、プログラムを具体的に開発することを目的とする。</p>							
達成度	2	←番号を記入	<table border="0"> <tr> <td>1 計画とおり達成した</td> <td>2 概ね達成した</td> </tr> <tr> <td>3 あまり達成できなかった</td> <td>4 全く達成できなかった</td> </tr> </table>	1 計画とおり達成した	2 概ね達成した	3 あまり達成できなかった	4 全く達成できなかった
1 計画とおり達成した	2 概ね達成した						
3 あまり達成できなかった	4 全く達成できなかった						
研究実績の概要							
<ul style="list-style-type: none"> ・国際地域イノベーター人材養成プログラム（国プロ）の令和3年度からの開始に伴い、基盤科目、共通科目、専攻科目の内容のさらなる改善や令和4年度以降開始される科目の開発を行った。 ・地域の多文化化、多様性尊重の取り組み、多文化共生教育に関する事例収集や理論研究から、本学の国プロの方向性についてさらに細かく検討した。その結果を論文2本にまとめ投稿した。（掲載決定）さらにもう1本は来年度投稿予定。 ・日本語学習支援の動画教材をいくつか作成し、細かい部分の改善を行った。現在、業者の力を借りて教員養成他キャンパスに配布できるようDVDを作成している。 ・国プロの広報動画も学生の協力を得ながら撮影・編集を行った。 							
研究成果の公表実績							
【著書】							
【学術論文】							
<p>佐藤香織（2022）「『やさしい日本語』でコミュニケーションできる教員を育てるために—日本語能力試験 N5 レベルの語彙・文法を用いた自己紹介課題の分析から—」『函館国語』36, pp31-39 函館国語会（査読なし）</p> <p>齋藤征人・佐藤香織（2022）「地域課題に寄り添う実習教育による総合的人間力の形成—臨床的なアプローチに焦点を当てて—」『日本教育支援協働学』4, 1-11, 日本教育支援協働学会（査読あり）</p>							

【学会発表】

【普及啓発イベント、セミナー、研修会等】

函館日本語教育研究会セミナー（2021年10月30日13時半～15時）にて、「日本語学習支援者に求められるもの：今後の可能性と次の世代をどう育てるか」というタイトルで佐藤が講演した。参加者数は18名。開催場所は函館市亀田交流プラザ3階大会議室。

【研究成果の紙媒体、報告書、研修資料等】

（日本語学習支援動画のDVD作成中：20部）

【関連URL】